

一般社団法人栃木県バスケットボール協会
2019年度 第1回理事会議事録

日時:2019年4月16日(火)

会場:文星芸術大学附属高校研修室

出席:(理事)17名 阿部泰紀、上野秀夫、小曾戸和彦、片桐晃、遠藤嘉津敏、高橋哲夫、鈴木克美
福田悦男、直井秀幸、新村雅司、日向野信行、渡辺諭、益子基久、日向野剛
山田将樹、阿久津宏一、佐々木清美

(監事)1名 井上尉央

欠席:(理事)3名 菊地宜秀、佐藤智信、前原延之

(監事)1名 荻美紀

1 あいさつ

阿部会長:今年度第1回目の理事会に、年度初めの忙しい時期に出席いただき感謝する。
よろしく審議願う。

2 報告事項

(1)各種大会報告

ア 第50回全国ミニバスケットボール大会

男子:姿川第二が出場、3戦3敗 女子:宮の原が出場、3戦3勝だった。

イ 第32回Jrオールスター

男女ともに予選敗退した。Jrオールスターは今回が最後の大会であった。

ウ 社会人:エンジョイ予選会

O40の大会にFMCアクア、東地区交流大会に栃木オールスターが出場することになった。

(2)賛助会の募集について

○4/20のBREXの最終戦の終了後に募集を開始する。

(3)強化部より

○選手の進路先やスタッフの異動も固まり、U13・U16の県選抜選手に対し、所属長あての文書を
発送準備し、DC活動経計画を作り、連休中には活動を開始したい。

○前回の理事会で決議した少年男子の韓国遠征について、強化部会において、再度検討したい
ので了承願う。

(4)アンダーカテゴリー部会の進捗状況について

ア U12部会

○新登録制度により移籍申請が出てきている。

○プレリーグ戦を実施する。前期は各地区で実施し、後期は県ミニ大会の前に実施する。

○新ルールの実施時期を検討して実施したい。ショットクロックに変更があるので各地区の
理事には情報を伝えている。

イ U15部会

○リーグ戦についてホームページに告知した。今後、前・後期リーグ戦、U15選手権プレ大会
県予選の運営をしっかりとしたい。

○クラブ所属選手であっても中体連主催の大会へ参加できることから、いくつかの中学校で
クラブチーム化が始まっている。

○クラブチームに選手登録をするが、その選手が通っている中学校がチーム登録をしてあれば、
その中学校に入部届を提出することにより中体連の大会に出場できる。

○クラブチーム所属選手は、中体連主催の大会に中学校部活として出場はできるが、県協会
主催のJr選手権県予選やリーグ戦にはクラブチームからしか参加できない。

○U15カテゴリー間の移籍については、8月以降に出てくる可能性がある。

○新規登録のクラブチーム等の情報があれば教えてほしい。

○U15カテゴリーに対する問い合わせについては、U15カテゴリー部に一本化する。

ウ U18部会

○プレリーグ戦(7月~12月)を実施する。

(5)財務部より

ア 平成30年度の決算について

○本日、本決算のためのデータ処理をした。

○今後の流れは、飯野税理士が仮決算を作り、その後、財務・事務局と詰めて決算書を作成、
監査を受けて理事会・代議員会に諮ることになる。

○決算について、補助金の報告、通帳の返却がまだの連盟は、早急に提出願う。

イ 各連盟の財務会計担当者との打ち合わせについて

○今年度からは、各連盟への補助金ではなく交付金となる。予算には、各連盟から申請の
あった額は満額載せてある。

○今後の処理等について打ち合わせを行いたい。

○U12・U18のリーグ戦の事業計画と予算案を提出願う。

ウ BREXとのスポンサー獲得のための営業委託契約について

○BREXとの間で営業委託契約が進んでおり、BREXのスケジュールに従ってスポンサーを
獲得していきたい。

- スポンサー料を決めて行くのに、各連から事業概要報告書を提出してもらっている。
- (6)審判委員会より
 - 3/30に審判委員会の総会及び伝達講習会を実施して、新ルールの説明を行った。また同日、S級・A級昇格の祝賀会も実施した。
 - 4/6・7・13に男子のS級一次審査が実施された。結果は、まだ発表されていない。
 - 4/20に女子のS級一次審査が実施される。本県からは2名参加する。
- (7)指導者養成委員会より
 - 新登録については、昨年より問い合わせが少ない。問い合わせがあれば、指導委員会へ連絡
 - 年間計画の講習会等については、細部を詰めて実施する。
 - バスケットボール10カ条について、最終確認をしてホームページに載せていくので活用願う。
- (8)その他の報告
 - ア BREX関係
 - ①レギュラーシーズン順位:47勝11敗、東地区2位、全体2位が確定、平均観客動員:3983名、全体2位
 - ②CSでQFがホーム開催となり、川崎と対戦することが確定した。
 - ③FKDでBREXコラボキャンペーンを実施している。(4/17~23)

3 審議事項(議長:会長)

定足数について:理事総数20名、内出席者17名で、本会議は成立する。

議事録署名人:高体連 日向野信行 氏とミニ連 阿久津宏一 氏 にお願ひする。

- (1) 2019年度 前期3級インストラクター受講者推薦(案)について(審判委員会)
 - 今年度より、審判員の指導・強化についてはインストラクターが行うことになった。
 - 3級インストラクターの推薦は県審判委員会の推薦となり、前期の受付が4/1~5/20である。
 - 4名推薦したいので承認願う。

—承認される—

- (2) 2019年度国体強化予算(案)について(事務局)
 - 今年度の国体4種別の強化費の配分について、ストレート種別がなくなり4種別共に県からの補助金は、関ブロ対策費となった。
 - 昨年度より増額され260万となった。4種別で割ると65万ずつとなる。
 - 少年種別に国体の使用球12面体ボールを購入するため、少年種別には70万ずつ、成年種別には60万ずつとしたい。
 - 栃バ協からの強化費は昨年同様に各種別に40万ずつとし、総額が少年種別110万ずつ、成年種別100万ずつになる。
 - レベルアップ対策事業(新規)については、白鷗大学の強化合宿援助として10万ずつ、残額を少年男女U15の強化費としたい。
 - 女子アスリート育成事業費は、U13女子強化合宿、U13・14・15の異年齢合同強化練習会・U16と高3との合同強化練習会に割り振った。
 - 今年度の強化費について審議願う。

—承認される—

- (3) 2019年度定時代議員会次第(案)について(事務局)
 - 前回の理事会で6/30(日)としたが、その後JBAの評議員会が6/30と通知があったので、会長決裁により6/29日(土)に変更するので承認願う。
 - 審議事項として、2018年度の事業報告及び収支決算、定款基本規程の制定、理事の解任及び選任等について審議する。
 - 報告事項は2019年度の事業計画及び収支予算としたいので、承認願う。

—承認される—

- (4) 天皇杯・皇后杯栃木県代表決定トーナメント大会要項(案)について(競技部)
 - 参加費を5000円とする。
 - 外国籍選手のレギュレーションが変更になった。
 - エントリー期限は7/20(木)とする。
 - 参加辞退を認め、参加料の徴収は行わない。
 - 7/14(日)の会場は未定となっているが、このような内容でよいか、承認を願う。

—承認される—

4 その他(その他なし)

5 あいさつ

上野副会長:○第1回理事会の審議ありがとうございます。

○Jrオールスターが32回で幕を閉じるが、これまでの協会の支援に感謝する。